



ゼロアスベストと当社製品

○ 平成24年7月、アスベスト定性分析の国際規格であるISO-22262-1が発行されましたが、日本国内で実施されている『X線回折』と『位相差・分散顕微鏡』を使用したJIS法は、他の粒子をアスベストと誤認したり、5%以下のアスベストを見逃す事がある等、精度の欠陥が指摘され、ISOから落選しました。

このためJIS法によりノンアスベストと判定されていた製品が、ISO-22262-1による偏光顕微鏡や電子顕微鏡を使用した精度の高い分析で、アスベスト含有と判定される例が増加しています。

このような事態を回避し国際基準に対応すべく、従来の『ノンアスベスト』に加えて、国際基準を満たしISOによる分析をクリアする『ゼロアスベスト』という基準が広がっています。

このような動きに先駆けて当社は『ゼロアス®』の商標を取得し、いち早く偏光顕微鏡や電子顕微鏡による検査を導入しました。

平成2年以降、当社製品は全てゼロアスベストとなっておりますので、御安心の上『ゼロアス®ガasket NAPIシリーズ』を御使用ください

平成25年3月

旭プレス工業株式会社